

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【1】 計画・設計の見直し】

NSエコパイル工法を採用しコスト縮減

事業名：函館港有川地区臨港道路橋脚外建設工事

概要： (従来)

場所打ち杭工法 (オールケーシング)

(今回)

NSエコパイル工法 (回転圧入式)

効果：

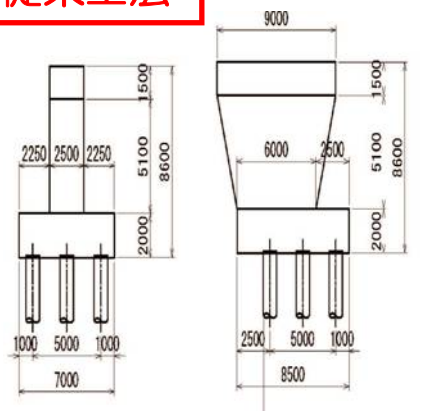
● 先端地盤の締固め効果及び羽根の拡底効果により大きな鉛直支持力を得る事ができ、周辺構造物に与える影響も小さいことから、橋脚基礎工において杭径や底版の規格縮小が図られる。

● NSエコパイル工法の採用により **138,198千円** から **121,000千円** に縮減

(縮減額 **17,198千円** 縮減率 約 **11.1%**)

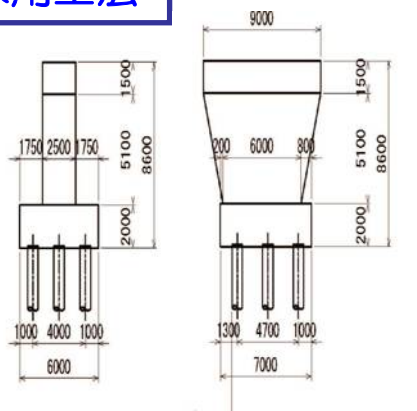
● 従来工法に比べ騒音・振動が小さく、ハンマーグラブで掘削し孔底処理を行う必要性がない無排土方式のため周辺環境への影響が少ない。

従来工法



杭径：φ1000

採用工法



杭径：φ800



NSエコパイル工法写真